

大分岡病院を受診される患者さんへ

当院の未承認新規医薬品および治療等管理部門にて、以下の医療が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

医療の内容	上部消化管内視鏡検査時の咽頭粘膜麻酔 (院内製剤の使用)
使用する医薬品等の名称	キシロカインビスカスアイス
本医療の対象となる方	当院で上部消化管内視鏡検査を受ける方
実施期間	承認後から永続的に使用
概要	<p>【目的・意義】 上部消化管内視鏡検査を安全・安楽に行うためには効果的な咽頭麻酔を行う必要があります。当院では麻酔薬としてキシロカインビスカス 2% (粘性の液体) を使用しますが、そのままの状態で使用すると、口腔内の不快感や味の悪さから患者さんが吐き出してしまうことがあります。この場合、咽頭部に十分な麻酔効果が得られなくなる可能性が高くなります。キシロカインビスカス 2% にフレーバーで味をつけ、凍らせることで口腔内の不快感を軽減し、融けた麻酔薬をゆっくりと咽頭部にいきわたらせることができ、十分な麻酔効果が得られることが期待されます。</p> <p>【想定される不利益と対策】 使用する麻酔薬キシロカイン (成分名: リドカイン) にアレルギー反応を起こす可能性があります。事前に患者さんのアレルギー歴を確認し、使用時の観察を十分に行い、症状出現時には適切な処置を行います。また、凍結した製剤 (アイス) が歯に触れることにより知覚過敏の反応が起こることがあります。1 個あたりのアイスを歯に触れない程度の大きさで作成し、事前に患者さんに使用方法 (融かし方) を十分に説明することで不利益を回避するように努めます。</p>
お問い合わせ先	社会医療法人敬和会 大分岡病院 消化器内科 首藤充孝 電話: 097-522-3131 (代表)